

県営水道（湘南水道）創設



当時の水道工事の様子（鉄管の運搬）

日本最初の県営広域水道

県の南部、湘南地方は、気候もよく、早くから住宅地、観光地、リゾート地として発展していました。

この地方には民間会社経営の水道があったものの、井戸水の利用も多く、水質不良や水量不足で困窮していました。

そのような中、地元市町村からは、水源の開発、財政上の困難により、県営による上水道事業実施の要望がありました。

そこで県は、新規水源を相模川下流の寒川地区に求め、日本最初の県営広域水道として、神奈川県営水道を創設しました。



当時の水道工事の様子（水道管の埋設）



創設当時の水道事務所（湘南）

昭和
100年

かながわ「昭和100年」

つながる心、ともに未来へ